

このような心配があればご相談を

- ・せんせいを「テンテイ」、かがみを「タダミ」と言うなど発音に誤りがある。
- ・発音がはっきりしない
- ・声が鼻に抜けたり、鼻にかかったりしてわかりにくい話し方をする
- ・「ぼぼくがね」「ぼくがね」「……ぼくがね」等と、くり返したり、引き伸ばしたり、つまったりして苦しそうに話す
- ・知っていることばの数が少ない
- ・ことばがうまくつながらない
- ・意味のとれない話をする
- ・音やことばが聞こえない（聞こえにくい）など

このような聞こえやことばに問題のある子どもたちは、100人に約5人の割合でいることが分かっています。そして、このような子どもはできるだけ早期に発見し、早期に専門の先生方に相談して、適切な治療や指導を受けることが大切です。早ければ早いほど治療や指導効果も大きいわけです。どんなことでもお気軽にご相談ください。

相談は随時行っていますので、
教育委員会か桜小・鷹野小まで

< 連絡先 >

三郷市教育委員会

〒341 8501 三郷市花和田 648 - 1
電話 048 (930) 7758

三郷市立桜小学校

〒341 0003 三郷市彦成 4 - 5 - 16
電話 048 (957) 5033
FAX 048 (957) 5050

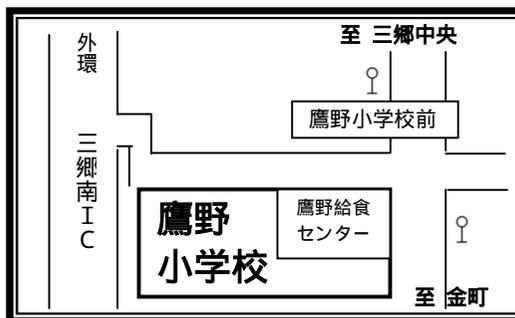
三郷市立鷹野小学校

〒341 0024 三郷市鷹野 3 - 211
電話 048 (955) 1911
FAX 048 (955) 7506

< 桜小学校案内図 >



< 鷹野小学校案内図 >



ことばの教室

案内



桜小学校・鷹野小学校
～通級指導教室 ことばの教室～
三郷市教育委員会



ことばの教室は

- ・ことばやきこえについて心配があれば相談に応じています。
- ・ことばの改善をはかり、子どもたちが、しっかりと学校生活に適應していくための援助をしています。

定期的な指導を受けることになると・・・

- ・ 普段は、それぞれの学校で勉強しながら週1～2回程度（1回45～90分）時間を決めて、ことばの教室に通います。[このようなシステムを「通級による指導」といいます。遅刻・早退・欠席扱いにはなりません。]
- ・ 1対1の個人指導が中心ですが、必要に応じて小グループで指導することもあります。
- ・ 通級の際には、保護者の付き添いを原則とします。
- ・ 必要に応じて、医師、その他の専門機関と連携を図り、（診断と助言を）指導に役立てます。

但し、時期により指導を希望する児童が多いときは待機となることがあります。

このような指導をしています

発語器官(口唇、舌、下顎等)の運動機能や、正しい発音と誤った発音を聞き分ける力を高めて、正しい発音へと導きます。

ことばの数を増やす、ことばを正しく組み立てることができるようにする、場にあったことばが使えるようにするなど、ことばの力をのばします。

保護者の方と、ことばの改善のために必要なことを話し合ったり、家庭での練習の仕方を説明したりします。

不安を取り除き、自分の気持ちを表現したり、楽な話し方を身に付けたりできるようにします。

在籍学級の先生に、ことばの教室での様子を伝えたり、学級での様子をうかがったりして、ことばの改善に役立てます。

**人と一緒にいると楽しい
聞きたい 話したい 伝えたい・・・**

**こんな気持ちを育てることが、
ことばの発達には最も大切です。
楽しくやりとりしながら、
自分から進んで話す気持ちを育てます。**